



1 介護ボランティアポイント制度を全県へ!

介護ボランティアポイント制度とは、指定された介護施設でボランティア活動を行うことで付与されるポイント数に応じて、介護保険料を軽減する制度。

活動回数	付与ポイント
10~19回	1000ポイント
20~29回	2000ポイント
30~39回	3000ポイント
40~49回	4000ポイント
50回以上	5000ポイント

ポイント活用の申し出(年1回)

手帳

市・社会福祉協議会

1ポイント=1円で換算

保険料軽減のための交付金

介護施設



介護支援ボランティア

- レクリエーションの指導
- お茶出し、配膳など
- 外出、館内移動の補助
- 話し相手 など

稲城市の介護支援ボランティア制度 ※稲城市の資料より作成

霧島市、薩摩川内市で実施中

2 児童虐待防止のカード作成

深刻化する児童虐待への対策として全国共通の通告ダイヤルを記載した児童虐待防止のためのカードを1万枚作成。

県民への周知を図るとともに児童虐待の早期発見に期待



3 議会改革の先頭に立つ

議会報告会



議員の役割を明確にする**議会基本条例**を制定
すでに平成22年9月議会で条例制定

議会の「見える化」を推進
インターネットによる議会中継や動画配信中

住民参加を推進
「議会報告会」は実施しているが、「出前議会」は今後検討

議員定数・議員報酬の適正化
●鹿児島県議会は定数を54→51 **3削減**
●議員報酬は **10%カット** 九州で最下位
外部有識者による報酬審議会での検討中 (平成19年より)

公明党鹿児島県議団 平成23年3月

〒890-0082 鹿児島市紫原6-5-6

何でもお気軽にご相談下さい。

TEL284-0686 FAX284-0687

Eメール mochitomi86@k-gikai.jp

県議団HP <http://www.komei-kagoshima.jp>

個人HP <http://www.komei.or.jp/km/kagoshima-mochitomi-hachiro/>



お元気ですか？

平成23年第一回定例会が3月17日に閉会致しました。平成23年度当初予算について、財源不足は解消されましたが、扶助費の増額など課題もあり、一層の財政健全化を要請致しました。

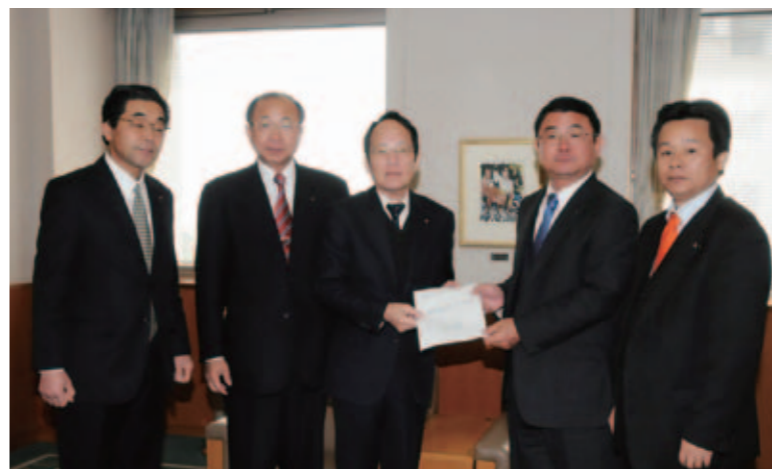
今般の東日本大震災により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

今回の大震災を受けて「川内原子力発電所について」緊急質問を致しました。現在稼働中の1号機2号機の安全対策について質すとともに、多重防護の安全神話が崩壊したので国の安全基準の見直しが明確になるまで、3号機増設については手続きを凍結すべきと訴えました。

今後とも現場第一、県民目線の活動で懸命に働いてまいります。

皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

公明党県議団走る!



▲平成23年2月14日 予算申し入れに対する回答

◀平成23年1月27日 鳥インフルエンザに関する申し入れ

子宮頸がん予防措置の推進のための意見書

東北地方太平洋沖地震に関する決議

平成23年 第1回 県議会定例会

2月21日～3月17日
25日間



平成23年度当初予算の要点

当初予算 **7,771億1,800万円**
[対前年度当初比+0.4%]

改革・活力・安心

- 3年連続のプラス予算
- 単年度の収支バランスが均衡し、財源不足が解消。
- 一層の財政健全化を要請

命を守る

ドクターヘリ運航が実現!!

救急医療体制の充実・強化のため、救急医療用ヘリコプター(ドクターヘリ)が県本土と熊本地域を平成23年12月より運航開始します。

地域医療支援センターによる医師確保!!

医師不足対策のため、鹿児島大学に医師派遣の総合相談窓口となる地域医療支援センターを設置します。



粒子線がん治療費の利子補給を助成

県民が粒子線治療を受けやすい環境を整えるため、治療費を金融機関から借り受けた場合の利子の一部を助成します。

助成対象者 → 粒子線治療費を借り受けた患者本人やその家族等

ただし、患者本人は県内に1年以上居住し、患者の属する世帯全員の課税総所得金額が600万円以下である者

難病相談・支援センターの新設

難病患者数の拡大、患者・家族のニーズに対応するため「難病相談・支援センター」を平成23年度中にハートピアかごしま内に設置します。

動物愛護センターが霧島市隼人町に!!

動物の愛護と適性な飼養についての県民の関心と理解の増進を図り、人と動物のふれあい拠点としての施設を整備します。



子宮頸がん等ワクチン接種の実現

子宮頸がん等ワクチン接種を促進するため、県内市町村実施の予防接種事業への経費を助成します。

口蹄疫や鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の危機管理体制の整備

県全体における「侵入予防対策」と「まん延防止対策」を図るための防疫体制を整備します。
7億5,500万円
(2月の専決処分追加補正を含む)

新燃岳噴火対策

2億9,000万円(追加補正)



雇用を守る

中小企業の資金繰り対策

厳しい経済状況を踏まえ、中小企業者の経営などに必要な資金融資枠を**350億円確保**

約4,000人の雇用を確保!!

ふるさと雇用再生特別基金や緊急雇用創出臨時特例基金を活用して短期の雇用・就業機会を創出する。

新規学卒者を応援する「求人プラス1」

本年3月の新規学卒者向けに追加で採用した県内企業に奨励金を支給(採用1名につき100万円)

若者の自立支援を推進!!

不登校、ひきこもり、ニート、フリーターなどの総合相談窓口や各種啓発活動を通じ、若者自立支援策を推進します。

かごしま子ども・若者総合相談センター 県青少年会館2F
(ひきこもり地域支援センター)
電話:099-257-8230 メール:soudan-center@hello.odn.ne.jp
面談:県青少年会館2階 相談日時:火曜日から日曜日 10:00~17:00

生活を守る

九州新幹線全線開業を全県へ波及するため ～「増やす」「広げる」「活かす」～

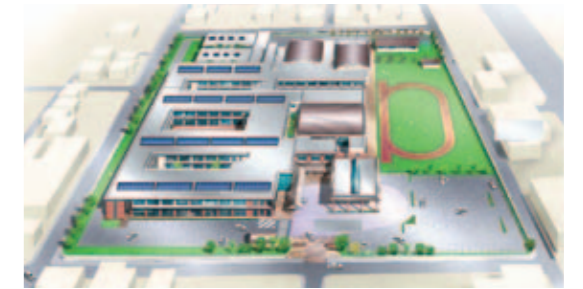
- 大隅地域レンタカー無料プラン事業
大隅地域への誘客対策として、同地域での宿泊等を利用する場合、レンタカー料金(24時間)を無料とします。
- 甲突川リバーサイドウォーク
県民や観光客が川に親しむ散策路等の整備を行います。
- 都市緑化フェア推進事業
県民の緑化意識の高揚と九州新幹線全線開業にあわせ、「第28回全国都市緑化かごしまフェア(花かごしま2011)」を開催

開催日:平成23年3月18日～5月22日
場所:吉野公園、ふれスポ(中山)

第28回全国都市緑化かごしまフェア
マスコットキャラクター <りぶー



子どもを守る



特別支援教育の充実

- 鹿児島養護学校を県立高校合同グラウンドへ移転
平成25年度予定
- 鹿児島聾学校を鹿児島盲学校の跡地に移転 新設
平成27年度予定
- 鹿児島高等特別支援学校(仮称)を鹿児島東高校敷地内に開校
平成24年度予定
- 中種子養護学校に高等部を設置
平成24年度予定
- 特別支援学校の通学支援(通学バスの増便)
- 日常的・応急的な医療的ケアを行う看護師を12名配置



安心・安全を守る

災害時の衛星携帯電話を設置

災害時における孤立集落をなくすため衛星携帯電話を整備する市町村に経費を助成します。

砂防激甚災害対策による復旧

豪雨災害が発生した市町村に再発防止のための砂防工事などを行ないます。

赤潮対策等の施設が整備される

赤潮被害の回避・軽減を図るため、浮沈式いけす等導入を支援します。10億7,000万円

鹿児島港新港区がようやくきれいに!!



鹿児島港新港区の改修

鹿児島港新港区の利用者の利便性・安全性の向上にむけた旅客ターミナルの立て替え改修を行います。